



シャーシコンポーネントの交換

- [Cisco 8100 シリーズルータのファンモジュールの交換 \(1 ページ\)](#)
- [電源装置の交換 \(4 ページ\)](#)

Cisco 8100 シリーズルータのファンモジュールの交換

ファンモジュールは、システムの動作中に取り外しや交換を行っても、電気事故が発生したりシステムが損傷したりすることがないように設計されています。この作業を実行する前に、交換用ファンモジュールを準備しておいてください。

ルータは、次のタイプのファンモジュールをサポートしています。

- ポート側吸気エアフロー : FAN-2RU-PI-V2
- ポート側排気エアフロー : FAN-2RU-PE-V2
- ポート側吸気エアフロー : FAN-1RU-PI-V2
- ポート側排気エアフロー : FAN-1RU-PE-V2



(注) エアフロー方向は、シャーシ内のすべての電源およびファンモジュールで同じにする必要があります。必要なエアフローの方向に応じて、ファンのタイプを変更できます。変更後、電源も変更する必要があります。

図 1: Cisco 8102-64H ルータのエアフローの方向

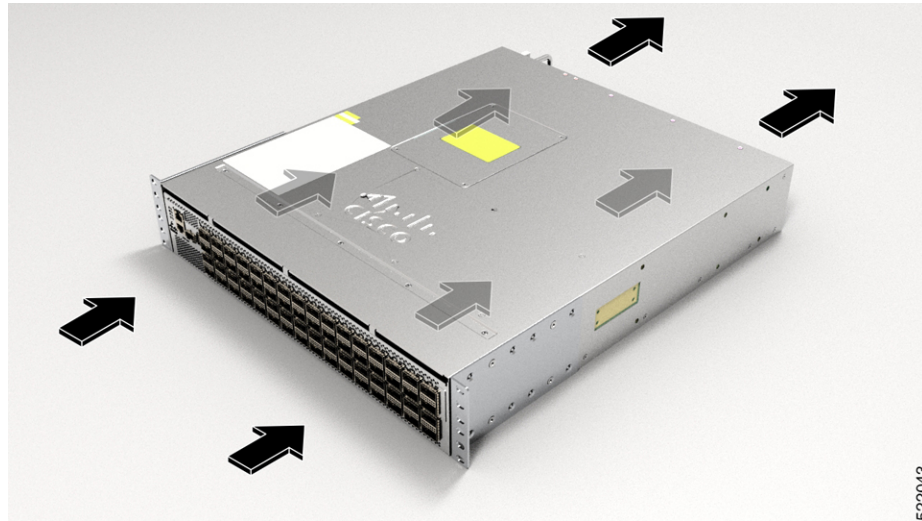
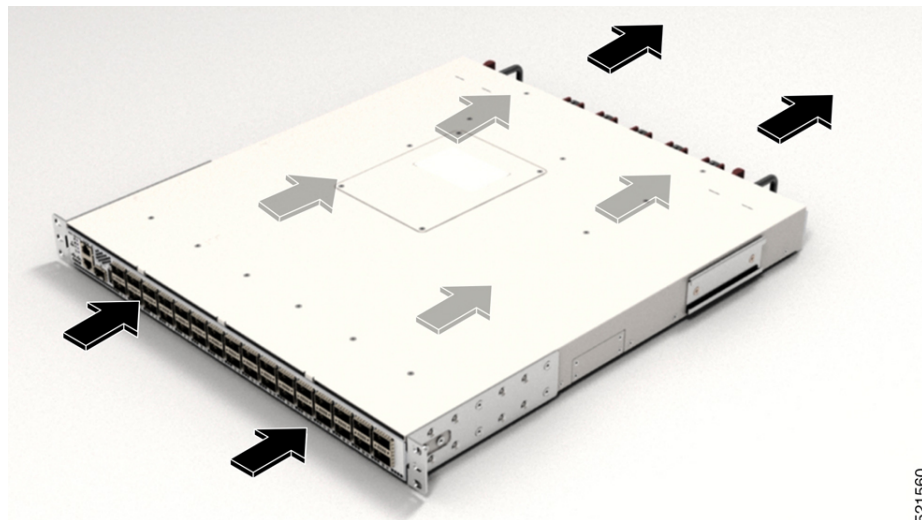


図 2: Cisco 8101-32H ルータのエアフローの方向



ステップ 1 ファンモジュールを取り外す手順は、次のとおりです。

- a) ファンモジュールの2つのラッチを押して、ハンドルをつかみます。

図 3: Cisco 8102-64H ルータ : ファンの取り外し

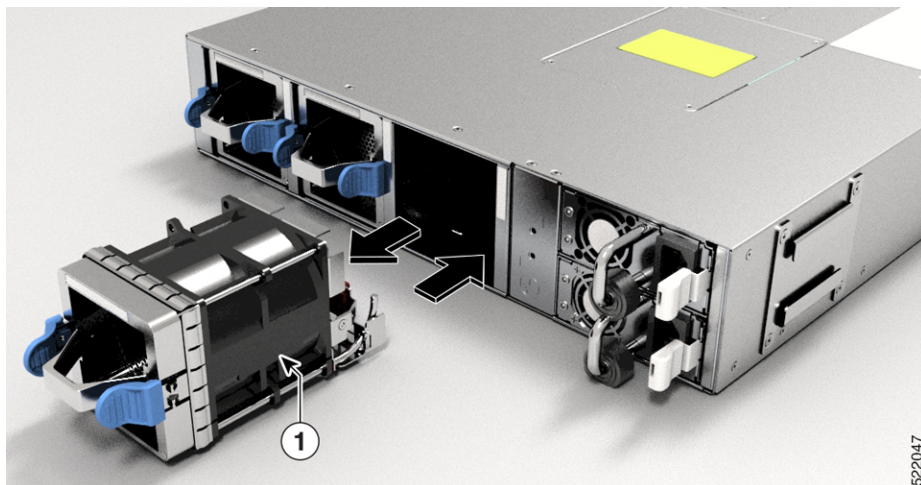
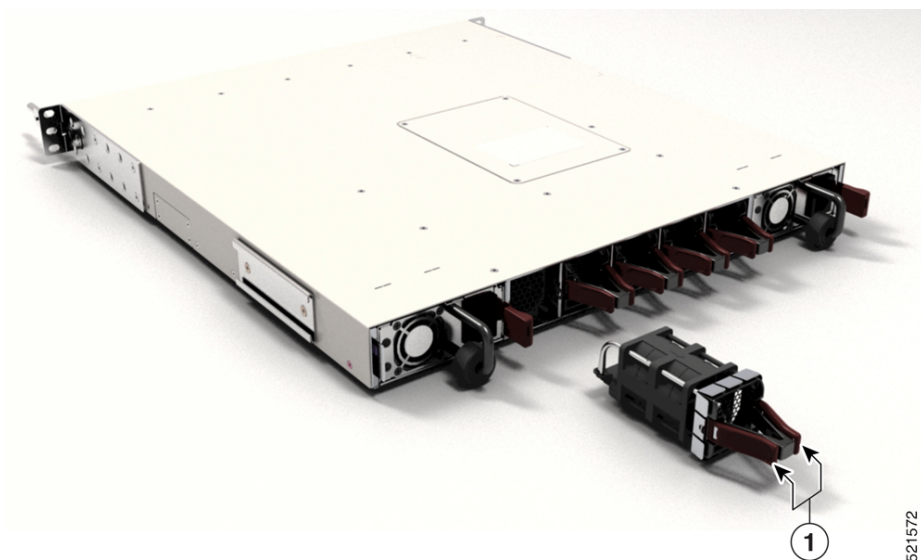


図 4: Cisco 8101-32H ルータ : ファンの取り外し



1	ラッチ付きファンモジュール
---	---------------

- b) 同時にラッチを押しながらシャーシからファン モジュールを完全に引き出します。

ステップ 2 ファン モジュールを取り付ける手順は、次のとおりです。

- a) LED を上にしてファンモジュールを持ちます。
- b) ファンモジュールをシャーシの空きファントレイスロットに合わせ、左右のラッチがカチッという音がしてシャーシにロックされるまで、モジュールをスロットに完全に押し込みます。

- (注) ファンモジュールがスロットに完全に入らない場合は、無理に押し込まないでください。ファンモジュールを取り出して、ご使用のルータに適切なタイプのファンモジュールであること、正しい向きになっていることを確認します。ファンのステータスと速度を確認するには、**show environment fan** コマンドを使用します。
- c) シャーシの電源を投入したら、ファンの動作音を確認します。ファンが動作する音がすぐに聞こえるはずですが、作動音が聞こえない場合は、ファンモジュールがシャーシに完全に装着されていることを確認します。
- (注) ファンモジュールの交換中に他のファンは速度を調整し、新しいモジュールを適切に初期化できるようにします。新しいファンモジュールを挿入すると、ファンが数分間は低速または高速で動作する場合があります。
- d) ファンモジュールのLEDがグリーンに点灯していることを確認します。LEDがグリーンに点灯していない場合、1つまたは複数のファンに障害が発生しています。このような状況が発生した場合は、部品の交換についてカスタマーサービス担当者に連絡してください。

電源装置の交換



- (注) 固定ポートルータの両方の電源スロットに電源モジュールを取り付けることを推奨します。電源モジュールに障害が発生した場合は、新しい電源モジュールと交換するまで、障害が発生した電源モジュールをスロットに保持することを推奨します。この推奨事項を行うことにより、システムのエアフローが悪影響を受けず、ルータとそのコンポーネントが過熱する可能性を回避します。

AC または DC 電源装置ユニットを交換するには、次の手順を実行します。シャーシから取り外す前に、固定構成 PDU（配電ユニット）の電源を必ずオフにしてください。

ステップ 1 電源モジュールが AC または DC 回路に接続されている場合、回路ブレーカーで回路をオフにします。

ステップ 2 PSU ケーブルを外します。

- (注) Saf-D-Grid 電源コード（AC または HVDC）または低電圧 DC 電源コードを電源から取り外すには、ラッチを押してから電源コードを引き抜きます。

ステップ 3 タブを押し込んで PSU のラッチを解除してから、ハンドルを引いて PSU を引き出します。

ステップ 4 新しい PSU を差し込みます。

- (注) PSU がスロットに完全に入らない場合は、無理に押し込まないでください。PSU を取り出して、ご使用のルータに適切なタイプの PSU であること、正しい向きになっていることを確認します。

ステップ 5 PSU ケーブルを接続します。

ステップ 6 電源モジュールが AC または DC 回路に接続されている場合、AC または DC 電源の回路ブレーカーをオンにします。PSU を交換したら、**show environment power** コマンドを使用して電源を確認します。

図 5: Cisco 8102-64H ルータ : 電源装置の取り外し

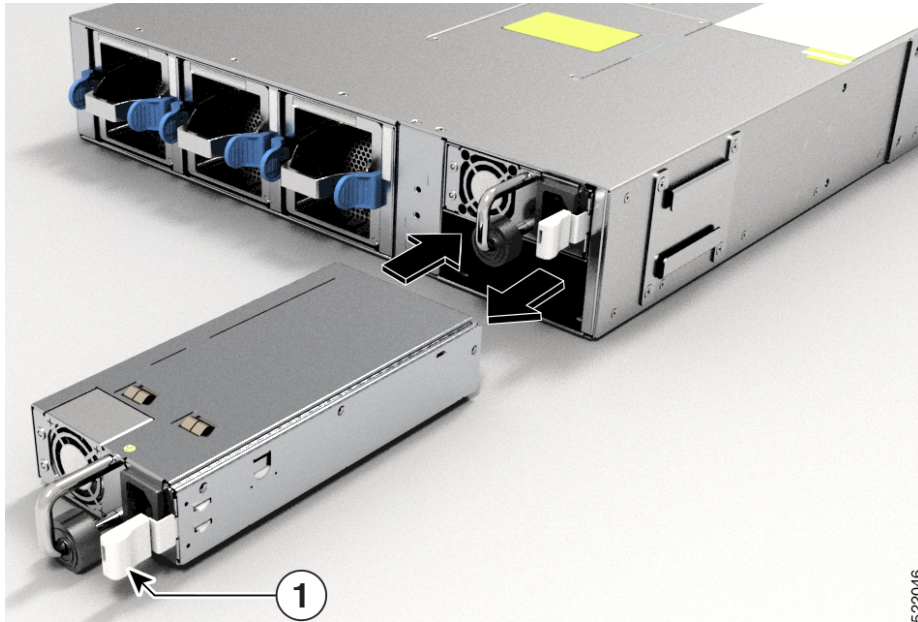
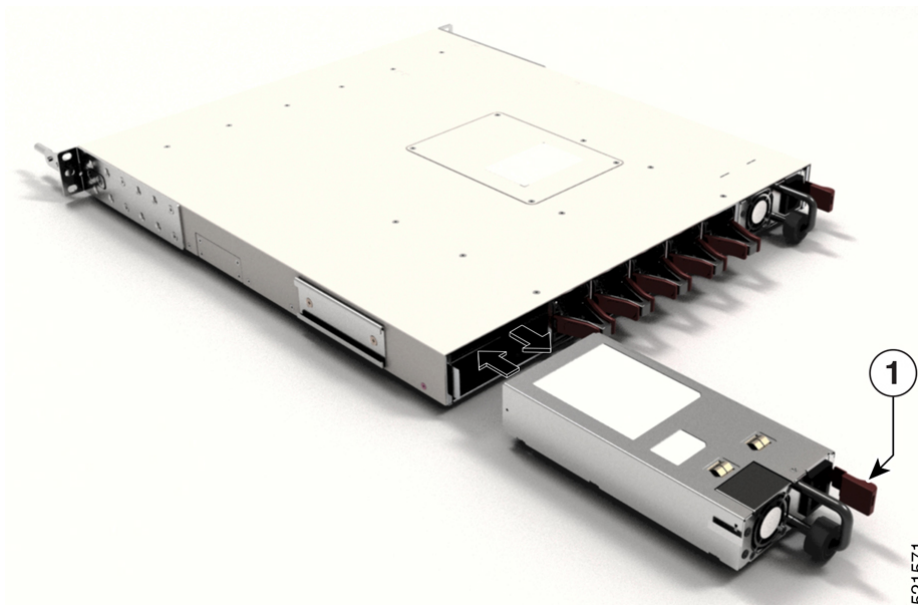


図 6: Cisco 8101-32H ルータ : 電源装置の取り外し



[1]	電源装置の取り外し
-----	-----------

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。